

■ 節電行動計画

2011年11月1日

事業者名	(社)日本環境アセスメント協会
責任者名	事務局長 大森 彰夫

節電目標	政府の電力需給緊急対策本部において取りまとめられた「夏期の電力需給対策について」に掲げられた△15%以上の需要削減を目標とする。
------	--

単位: kwh

節電実績	2010年	2011年	削減量	削減率
7月	1821	822	999	55%
8月	2112	910	1202	57%
9月	1319	827	492	37%

1 5つの基本アクション		節電効果	実行チェック
照明	・執務エリアの照明を3分の2程度間引きする。	17%	✓
	・使用していないエリア(会議室・廊下等)は消灯を徹底する。	3%	✓
空調	・執務室の室内温度を28℃とする。	2%	✓
	・使用していないエリアは空調を停止する。	2%	✓
OA機器	・長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るかスタンバイモードにする。	3%	✓

2 さらに節電効果が大きいアクション		節電効果	実行チェック
空調	・日射を遮るため、ブラインドを活用する。	3%	✓

計
30%

3 メンテナンスや日々の節電努力		節電効果	実行チェック
照明	・昼休みなどは完全消灯を心掛ける。		✓
空調	・窓やドアを開け風通しを良くし、体感温度を下げる。		✓
OA機器	・4台のコピー機のうち2台を完全停止し、通常2台稼働とする。なお、職員が少ないときはさらに1台の稼働とする。		✓
コンセント 動力	・温水洗浄便座のプラグをコンセントから抜く。		✓
	・電気ポットは使用しない。		✓
その他	・スーパークールビズの実施。		✓
	・執務室の環境を常時把握するため、温度計・湿度計つき電波時計を導入する。		✓

4 職員等への節電の啓発		節電効果	実行チェック
節電啓発	・本節電行動計画の職員への周知と実行。		✓
	・職員の家庭での節電の啓発。		✓
	・事務室内に「節電中」の張り紙をし、来会者へ節電の啓発を行う。		✓